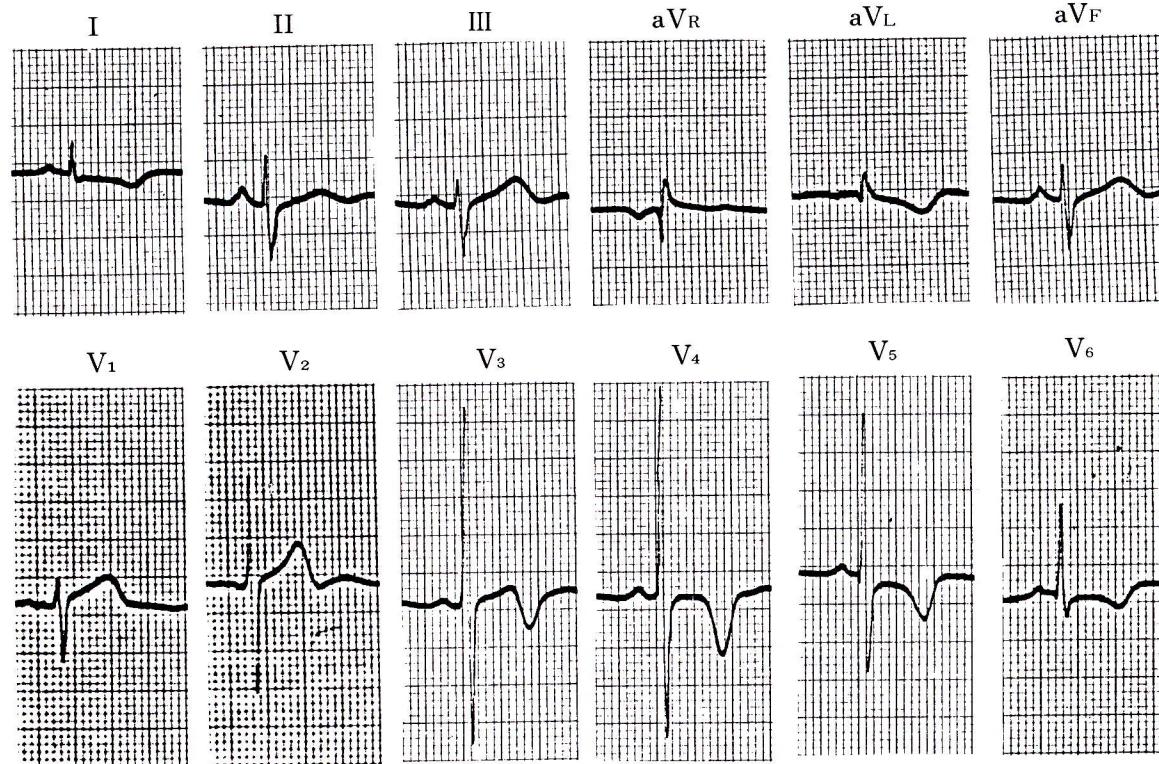


# 症例 61

●45歳 男

●健康診断の胸部X線で心陰影の拡大を指摘された。



135

1) V<sub>3</sub>～V<sub>6</sub>に深い陰性T波を認めるが陳旧性心筋梗塞か。

## 非特異的心筋傷害，左軸偏位

IIで(R-S)が負。軽い左軸偏位である。V<sub>3</sub>に深い陰性部分をもつ2相性T波、V<sub>4~6</sub>に深い陰性T波を見るが、冠性T波とは異なり、左右非対称である。異常Q波もなく、梗塞心電図とはいえない。陰性T波はI、aVLにもみられ、ま

たV<sub>5</sub>、V<sub>6</sub>には約1mmのST低下を認める。非特異的心筋傷害である。

本例は心エコー図検査、心臓カテーテル検査の結果、梗塞は否定され、肥大型心筋症と診断された。